



First Friends Recycling Truck Set

リサイクル資源の回収作業を題材に、分類や手順を考える活動、ごっこ遊びを楽しめます。言葉の発達、原因と結果の関係への理解（回収車の荷台が傾く動き）、地域社会を大切にすることについての会話を支えます。

内容

トラック、容器2つ、フィギュア2体

対象市場

家庭・教育の両方

■ セットの内容



First Friends Garbage Truck

24 × 19 × 18 cm



First Friends Boy



First Friends Girl



リサイクル用コンテナ2つ

■ 子どもが学ぶこと



原因と結果

取っ手を引くと容器が傾きます。子どもが動かす仕掛けで、結果が見えて聞こえます。



分類

容器が2つ、ものの種類が2つ。紙はこちら、びんはあちら。目的のある分類です。



世界を知る

ごみ箱のあとでごみはどこへ行くのか、誰が集めるのか、なぜ先に分けるのか。



社会的な関わりを伴う遊び

運転する人と積み人。ふたりでできない2つの仕事で、途中で交代します。



順序立て

ごみ箱を出す、トラックが来る、ごみを積み込む、次の家へ向かう。ごみ収集の順番を、お子様が遊びの中で再現できます。



言葉

いっぱい・からっぽ、重い・軽い、傾ける・持ち上げる、はじめ・次。動作とセットになった言葉です。

■ ひとつのセットで5年間遊べる

1〜2歳

トラックを押して、容器にものを落とし、手伝ってもらって取っ手を引く

2〜3歳

自分で容器を傾け、ごみ収集車と運転手を言葉で表し、2か所を回ってごみを収集する

3〜4歳

紙くずなどを適切な容器に分類し、友だちと運転手役とごみを積み込む作業員役に分かれて遊ぶ

4〜5歳

友だちと通りを回ってごみを収集する遊びをし、ごみを分別する理由や、集めたごみがその後どこへ運ばれるかを説明する

■ はじめの日に試す



ざーっと入れよう

12〜30か月・容器にものを入れ、取っ手を引いて容器を傾け、中身がトラックの荷台に落ちる様子を観察します。



ごみ収集の巡回

18か月〜3歳・家が3軒、ごみ箱が3つあります。それぞれの家へ行き、ごみを積み込んで次へ進みます。次はどの家でしょうか？



どのごみ箱？

2〜4歳・紙は片方の容器、びんはもう片方。トラックが来る前に、くずを分けます。

■ テーマ

リサイクル

私たちを助けてくれる人

わたしたちの通り

分類

いっぱい、からっぽ

素材

人々の仕事

